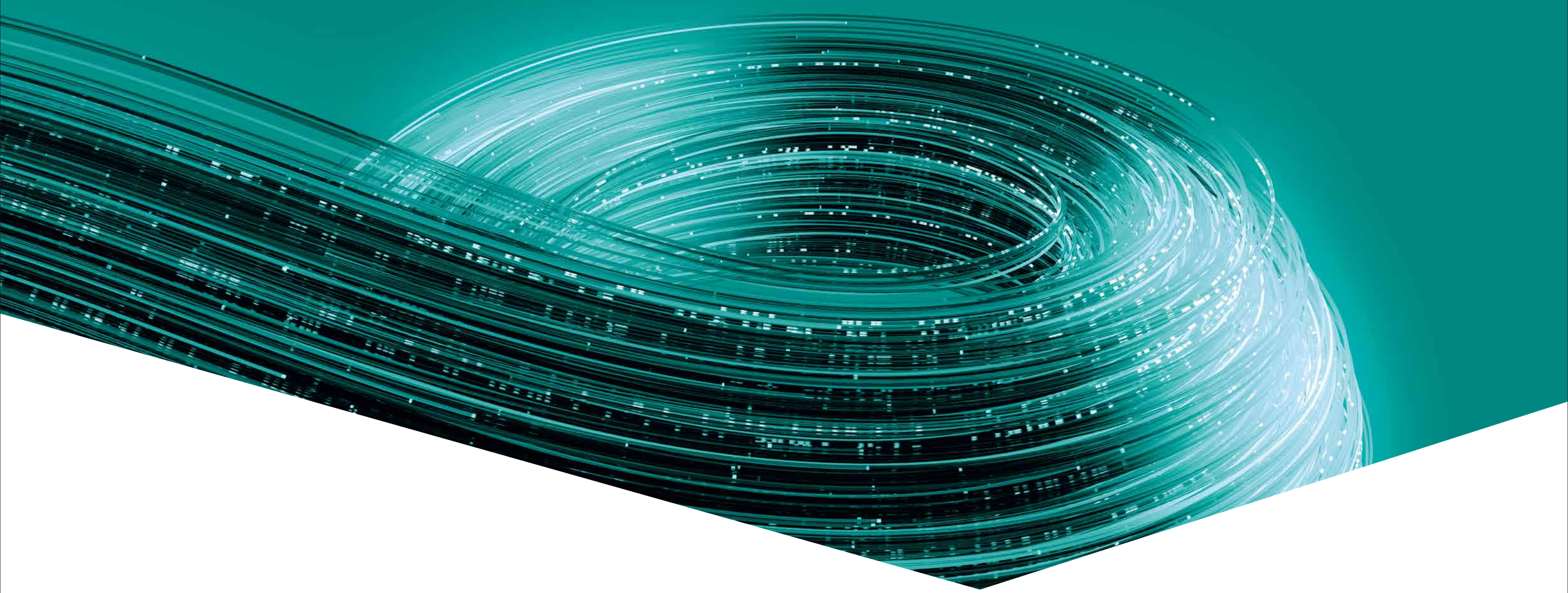
OktoberTech™

Driving decarbonization
and digitalization. Together.



OktoberTech™ Tokyo 2026

Shaping the Physical AI future: Where intelligence meets the real world

Physical AIは、機械が「考え(Think)」「動き(Move)」「働き(Work)」「継続的に適応する(Continuously adapt)」ことで現実のものとなります。自律型ロボットからソフトウェア デファインド ビークル(SDV)まで、あらゆるインテリジェント システムの背後には半導体の力があります――半導体が、機械の「感知・計算・接続・保護・給電」を実現し、実世界における知能を支えています。
OktoberTech™ Tokyo 2026は、そのフィジカルAIの最前線を体感できる場です。AI、ロボティクス、電動モビリティ、エネルギー インフラ、モビリティというテーマを軸に、業界を牽引するイノベーターたちが東京に集結します。基調講演や最新デモを通じて、次世代を支える半導体技術と未来への戦略を体感できる、技術者・ビジネスリーダー必見のテクノロジー フォーラムです。

日時	2026年12月2日（水） 13:00開始
主催	インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
後援	在日ドイツ商工会議所、ドイツ連邦共和国大使館
特別協力	公益財団法人東京観光財団
参加費	無料（事前登録制）

会場 TOYOTA ARENA TOKYO

アクセス地図はこちら ＞

プログラムの最新情報・参加登録はこちら

AHK German Chamber of Commerce and Industry in Japan 在日ドイツ商工会議所

Embassy of the Federal Republic of Germany Tokyo

TCVB 公益財団法人 東京観光財団 Tokyo Convention & Visitors Bureau

Infineon

OktoberTech™　メイン セッション　アジェンダ

Time		Outline
13:00-13:10		Introduction **神戸 肇**　インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社 代表取締役社長 オートモーティブ事業本部 本部長
13:10-13:20		Opening remarks **ペトラ・ジグムント** 氏　ドイツ連邦共和国大使館 駐日ドイツ連邦共和国大使
13:20-13:40		Management perspective **From thinking machines to real world value（仮）** **ヨッヘン ハネベック (Jochen Hanebeck)**　インフィニオン テクノロジーズAG 最高経営責任者
13:40-14:10		Industry insight keynote **一気通貫のフィジカルAI実装で現場と経営を変える** **～Mujinの一気通貫伴走サービスとロボットの世界共通基盤「MujinOS」～** Mujinは、製造・物流の現場で実稼働するフィジカルAIを核に、物流戦略・構想策定から、エンジニアリング、運用改善までを一気通貫で支援。省人化と投資最適化を実現し、現場と経営をつなぐオートメーション最前線を、最新の導入事例と共にご紹介します。 **滝野 一征** 氏　株式会社Mujin CEO 兼 共同創業者
14:10-14:30	 	Innovation dialogue **The age of Physical AI: opportunities, challenges, and impact（仮）** **ヨッヘン ハネベック (Jochen Hanebeck)**　インフィニオン テクノロジーズAG 最高経営責任者 **滝野 一征** 氏　株式会社Mujin CEO 兼 共同創業者 【モデレータ】 **後藤 貴志**　インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社 経営戦略室室長 兼 社長補佐 バイスプレジデント
15:10-15:30		Tech talk-1 **フィジカルAIの実装が進む製造現場と給電インフラのあり方** 世界的な人件費高騰を背景に、製造現場では無人化・ロボット化が急速に進んでいます。すでにAGVやAMRでは稼働中給電のニーズが高まっており、バッテリー交換や停止充電に伴う稼働ロスの解消が求められています。さらに今後、フィジカルAIの実装が進むほど、ロボットは休みなく動き続ける存在となり、給電インフラはその実現になくてはならない要素になります。本講演では、こうした近未来の製造現場の姿を仮説として示しながら、当社が提供する走行中給電（電界結合方式ワイヤレス給電）がその実現にどう貢献できるかをお伝えします。 **種田 憲人** 氏　株式会社パワーウェーブ 代表取締役CEO
15:30-15:50		Tech talk-2 **自動化の裾野を広げるメイドインジャパンの技術 ～国産モーターが支えるフィジカルAI～** 「フィジカルAI」による産業の自動化が加速する一方、これまでロボットに触れてこなかった未経験の現場にとっては、導入・運用の壁がいまだ高いのが実情です。本講演では、「自動化の裾野を広げる」ことを使命とし、モーターメーカーの視点からフィジカルAI実装を手助けする手法を提案します。未経験者が安心して扱えるシステムに不可欠なのは、過酷な現場を支える「メイドインジャパン」の堅牢かつ高精度なハードウェア（メカ部）です。ハードウェア技術と、複雑な制御を容易にするソフトウェアがいかに融合し、次世代の産業を支えるのか。日本のものづくりが拓く、新しい自動化提案をお伝えします。 **麻生 和也** 氏　オリエンタルモーター株式会社 土浦カンパニー モーションシステム事業部 事業部長
15:50-16:10		Trend talk **三菱ガス化学の脱炭素化への取り組みと最先端半導体を支える電子材料** AI・高性能コンピューティング・ロボティクスの進化に伴い、半導体にはさらなる高速化・高性能化・高密度化が求められており、それを支える材料技術の重要性がますます高まっています。本講演では、三菱ガス化学の事業および半導体サプライチェーンにおける役割とともに、AI時代の半導体パッケージに求められる材料技術と、次世代FC-BGA基板に向けた取り組みをご紹介します。また、材料の製造から使用に至るまでの環境負荷低減という観点から、当社の脱炭素化への活動についてもご説明します。当社の材料技術が、世界の半導体産業と持続可能なデジタル社会の発展にどのように貢献できるのか、その可能性を考えます。 **原田 亨** 氏　三菱ガス化学株式会社 電子材料事業部 執行役員 事業部長
16:20-16:40		Impact talk-1 **クボタのスマート農業の取り組みとAI活用** 日本の農業は、農業者の高齢化による農業経営体の急激な減少など大きな転換期を迎えています。農業の生産力を上げ、食料安全保障を確保するためには、魅力的で収益性が高く、持続可能な農業に変革していく必要があります。このためクボタでは、ICTやIoTを活用したスマート農業技術（データ活用による日本型精密農業、自動化・無人化による超省力化技術、カーボンニュートラル対応技術）の開発と普及に取り組んできました。本講演ではその開発状況とAI活用について説明します。 **越智 竜児** 氏　株式会社クボタ 技術開発推進部 理事
16:40-17:00		Impact talk-2 **Software Defined Vehicleから AI Defined Vehicleへ ー日産のビジョンと戦略ー** 自動車業界が「100年に一度の変革期」と言われる中、当初はCASE（Connected, Autonomous, Shared & Services, Electric）が変革を支える主要なキードライバーと考えられてきました。さらに近年は、生成AIやEnd-to-End AIの進化により、自動車はSoftware-Defined Vehicle（SDV）からAI-Defined Vehicle（AIDV）へと新たな進化のステージに入りつつあります。本講演では、日産が描くAI-Defined Vehicleのビジョンと、それを支える次世代ソフトウェアプラットフォーム、AI-Drive、AI-Partnerなどの取り組みについてご紹介します。 **村松 寿郎** 氏　日産自動車株式会社 ソフトウェアデファインドビークル開発本部 オフボードプラットフォーム＆サービス開発部 エキスパートリーダー
17:00-17:05		Closing remarks **神戸 肇**　インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社 代表取締役社長 オートモーティブ事業本部 本部長

※10月6日時点の情報です。内容が変更になる可能性がございます。

OktoberTech™ イノベーション展示

Tech Zoneでは、約40の次世代テクノロジーおよびソリューションが一堂に集結。最新のイノベーションを、直接体験いただけます。各分野のテクノロジー エキスパートが、皆さまのご質問にお答えし、貴重なインサイトをご提供します。

Robotics

Powering AI

Edge AI

Power Infrastructure

Mobility

Software-Defined Vehicles

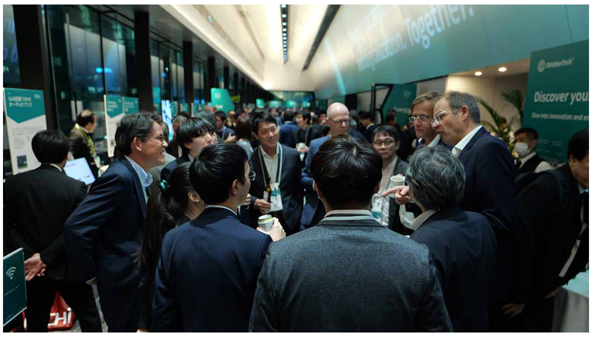
Quantum security

パートナー企業による展示も行なっております。詳しくはOktoberTech™ Tokyo 2026 Webサイトをご覧ください。

デモの詳細・参加登録はこちら

OktoberTech™ Oktoberfest

セッション終了後は、Oktoberfestでドイツ ビールやプレッツェルを片手に、登壇者や参加者との交流をお楽しみください。



プログラムの最新情報・参加登録はこちら

Infineon